



## 3学期の始業式のお話



1月8日



「平成」最後の年がスタートしました。今年は、十二支の最後亥年（いとし）です。「猪」にちなんで、猪突猛進や無病息災の話をしました。すわいガニとたらばガニを例に、初めて知る驚きや感動を大切にしてほしいことを伝えました。右側のたらばガニは、蟹ではなくてヤドカリの仲間だそうです。足が4対しかないのが違いだそうです。

子どもたちには、学習する内容に興味をもって、学ぶ楽しさを味わいながら、賢くなしてほしいです。

## 生活目標

1月15日

## 1・2年読み聞かせ



## もちつき体験

1月17日



午前中、冷たい強風を実施できるか心配しましたが、午後には風も止み、ほかほか陽気の中、毎年恒例の「もちつき体験」がありました。公民館桑山分館・長寿会・たんぼぼ・自治会長さんなど、30名を超えるボランティアスタッフの皆さんのおかげで、大変価値ある体験をさせていただきました。前日の準備、当日のもちつきのお世話など、本当にありがとうございました。

全校生一人一人、杵を使ってのもちつきですが、低学年は少しひやひやしなながら白もちをつきました。5年生は「ヨモギもち」6年生は「紫イモもち」をつきあげました。5・6年生になると、もちつきも手慣れた感じでペタンポタンといい音を響かせていました。

初めて体育館の中でした餅つきは、スタッフの皆さんにも好評でしたので続けたいと思います。